

## 知っておきたい

# 入れ歯の事

令和5年3月15日発行

歯科口腔外科

入れ歯とは、人工の歯を用いた取り外し可能な装置です。

歯を失った部分を補う治療法で、総入れ歯と部分入れ歯があります

総入れ歯



部分入れ歯



一本だけのお入れ歯 (部分入れ歯)



入れ歯は、歯を失ったときに行う一般的な治療法ですが、それぞれ長所短所があります。

### 長所

- 健康な歯を削らずに作ることができる
- 取り外して洗浄できるので清潔に保てる
- 失った歯が多数でも入れることができる

### 短所

- 異物感があり、慣れるまでは話しづらかったり、食事がしにくいことがある
- 入れ歯を固定するための金具が目立つ (部分入れ歯)
- 食事の後には外して洗わないといけない

歯を失って入れ歯を作っても、残っている歯だけで噛むことができると、違和感や痛みを理由に入れ歯を入れなくなってしまう人がいます。しかし、残った歯にその分負担がかかるため、残った歯も早く失ってしまうことになり、より大きな入れ歯を入れなければならなくなります。残った歯を守るためにも入れ歯を入れておくことは大切なことなのです。

## 入れ歯の注意

- ◆新しく作った入れ歯は歯肉が傷ついて痛むことがあります。あきらめずに何度でも歯医者さんに通院して調整してもらいましょう。絶対に自分で削ったりしないでください。
- ◆食事の後はブラシを使ってきれいに洗ってください。
- ◆夜寝るときは入れ歯を外して歯肉を休ませてあげましょう。入れ歯は乾かないようにお水につけておいてください。



入れ歯以外にもブリッジやインプラントなど、失った歯を補う方法がありますが、さまざまな条件があります。詳しくお聞きになりたい方は、かかりつけの歯科医院にお問い合わせください